

課題②：歩行速度アップを促すアプリ

● 課題の詳細

- 歩く速度が遅い人は、早期に要介護状態に至りやすいことが明らかになっています。のろのろ歩きを常態化せず、運動強度を意識して歩く人が増えると、健康寿命の延伸・将来的な社会保障費の抑制につながります。

● 開発して欲しいソフトウェア・システム

- 「楽しく」「速く」「気分よく」歩くことを促すアプリ

● 技術要件

- スマホアプリを想定（採択後相談）

● 対応メンターからのメッセージ（福岡100推進課長）

- ①と同様